

令和4年度

石巻市自然環境確認調査報告書

蛤浜・荻浜・狐崎・万石浦・真野の植生

令和5年2月

特定非営利活動法人 海の自然史研究所

目次

1.業務の概要	1
1-1 業務の目的	1
1-2 業務の概要	1
1-3 業務の項目	1
2.業務工程	2
2-2 業務工程.....	2
2-3 担当調査者および調査協力者	2
2-4 調査方法.....	2
3.調査結果	3
3-1 植生調査.....	3
3-2 植物相調査	16
3-3 各地域の植生状況について	17
巻末資料	20
(1) 組成表	20
(2) 植生調査票	24
(3) 植物目録.....	43

1.業務の概要

1-1 業務の目的

石巻市の多様で豊かな自然と、市民との共生を図るため、自然災害および時間の経過や開発などにより変化していく地域の自然環境を正確に把握することを本業務の目的とする。また、生物多様性保全の観点から、市内における希少な植物群落の保全活動とその効果の検証のための情報の蓄積に資する。

踏査の際に、観察会等の環境教育活動として利用可否の判断材料として、駐車場やトイレの有無、スマートフォン等の通信環境についても簡易に記録を行う。

1-2 業務の概要

1) 業務名

令和4年度石巻市自然環境確認調査業務

2) 業務対象区域

蛤浜・荻浜・狐崎・万石浦・真野

3) 履行期間

令和4年9月9日～令和5年3月10日まで

4) 委託者

石巻市市民生活部環境課

5) 受託者

特定非営利活動法人 海の自然史研究所

〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本 21-1

TEL : 0226-25-7848 FAX : 0226-25-7622

1-3 業務の項目

1)植生調査

2)植物相調査

2.業務工程

2-2 業務工程

10月	植物相・植生調査
10月～12月	標本同定
12月～1月	データ精査・入力、解析
1月	報告書作成および提出

2-3 担当調査者および調査協力者

担当調査者

大淵香菜子（株式会社佐久）

資格等：生物分類技能検定 植物2級、樹木医補、修士（林学）

2-4 調査方法

1)植生調査

5地区の植生を対象として踏査を行い、均質な群落が目視で確認できた地点で植物社会学的な手法を用いて調査を行なった。得られた植生調査票の記録をもとに表操作を行い、植物群落を抽出した。

2)植物相調査

植生調査の踏査の際に出現した植物種のリストアップを行った。この記録と植生調査票の記録をもとに、植物目録を作成した。

表 1.重要種の選定基準

選定基準		カテゴリー (略称)
I	「文化財保護法」 (昭和25年法律第214号)	・特別天然記念物 (特天) ・天然記念物 (国天)
	「宮城県文化財保護条例」 (昭和50年条例第49号)	・県指定天然記念物 (県天)
	「石巻市文化財保護条例」 (平成17年条例第128号)	・市指定天然記念物 (市天)
II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 (平成4年法律第75号)	・国内希少野生動植物 (国内) ・緊急指定種 (緊急)
III	「環境省レッドリスト」2020年 (令和2年 環境省)	・絶滅 (EX) ・野性絶滅 (EW) ・絶滅危惧種 I A類 (CR) ・絶滅危惧種 I B類 (EN) ・絶滅危惧種 II 類 (VU) ・準絶滅危惧種 (NT) ・情報不足 (DD)
IV	「宮城県の希少な野生動植物-宮城県レッドリスト2021年版」 (令和4年 宮城県)	・絶滅 (EX) ・野性絶滅 (EW) ・絶滅危惧種 I 類 (CR+EN) ・絶滅危惧種 II 類 (VU) ・準絶滅危惧種 (NT) ・情報不足 (DD) ・要注目種 (要)

3.調査結果

3-1 植生調査

現地踏査で得られた 19 地点(図.1)の植生調査票をもとに表操作を行なった結果、10 群落
が抽出された。群落ごとに概要と代表的な調査地点の植生断面図と写真をまとめた。また、
組成表、植生調査票は巻末資料にまとめた。

踏査の際に散策路や神社等、みちのく潮風トレイル上または近隣で、地域の自然に親しむ
活動に利用できそうなフィールドや見どころを表 1.にまとめた。



図 1.調査地点図 国土地理院の標準地図(タイル)に調査地点を追記して掲載

(1) コウボウシバ群落 (表 2.a)

植生高：0.3m

植被率：80%

区分種：コウボウシバ、ハマヒルガオ

狐崎浜スケカリの蛇石の砂浜海岸に成立した。コウボウシバが優占、密集して生えて、その隙間にハマヒルガオが生育した。

蛇石はネット上の地図で調べると海水浴場のマークがついているが、道路から砂浜への道が無く、当調査ではシカが通った道を下った。砂浜には漁具等のゴミが堆積していた他、ウミガメの死骸も打ちあがっていた。



写真：全体を俯瞰して、南方向に撮影

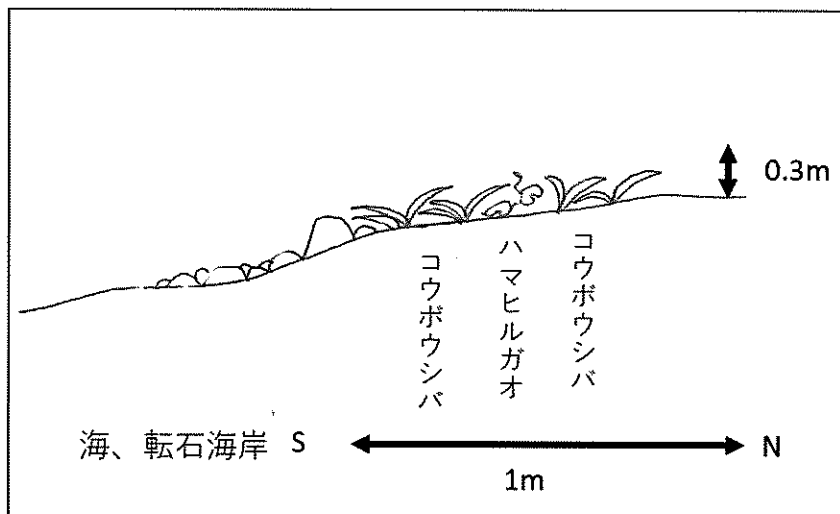


図 2.海浜植物群落断面図

(2) ススキ群落 (表 2.b)

植生高：2m

植被率：95%

区分種：ススキ、スズメノチャヒキ、カゼクサ、チカラシバ

ススキ群落は日当たりの良いやや乾燥気味の平地に成立した。調査地点は工事資材置き場になっているところの脇で、土壌には碎石が混ざった。ススキとイネ科草本が優占する他、路傍に見られる外来草本植物のセイタカアワダチソウやムラサキツメクサも生育した。



写真：全体を俯瞰して撮影

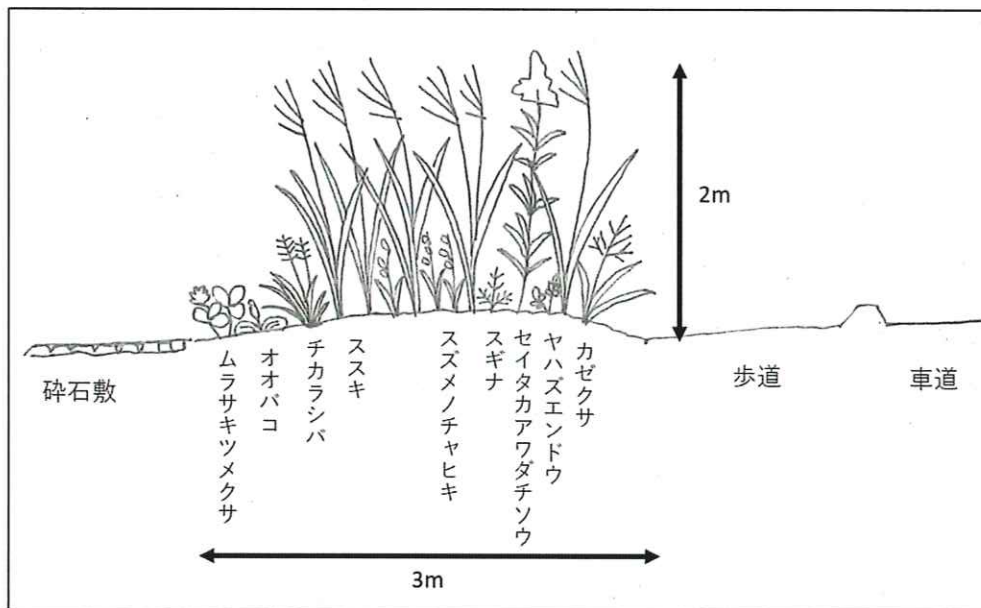


図 3.ススキ群落断面図

(3) シバ群落 (表 2.c)

植生高 : 0.1m

植被率 : 80%

区分種 : シバ、シバスケ、

セイヨウタンポポ

シバ群落は万石浦周辺の船着き場の周囲に成立した。シバが優占し、シバスケ、西洋タンポポが生育した。



写真 : 全体を俯瞰して撮影

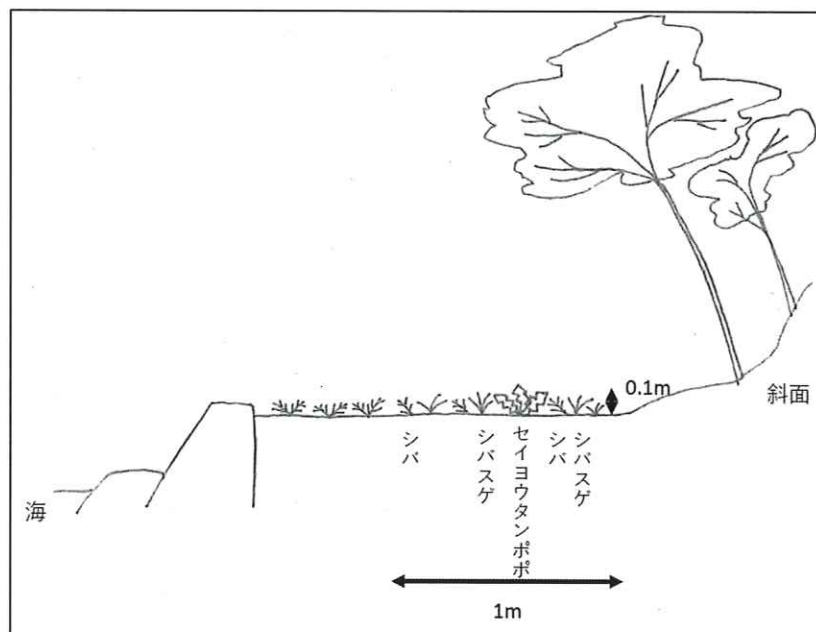


図 4.シバ群落断面図

(4) 路傍雑草群落 (表 2.d)

植生高 : 0.3m

植被率 : 60%

区分種 : オヒシバ、ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリ、アキメヒシバ、ヨモギ、イヌタデ、エノキグサ

路傍雑草群落は真野地区水田脇のあぜ道に成立した。オヒシバが優占し、ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリなど肥料分のある土壤に生育する外来種が生育した。



写真 : 全体を俯瞰して撮影

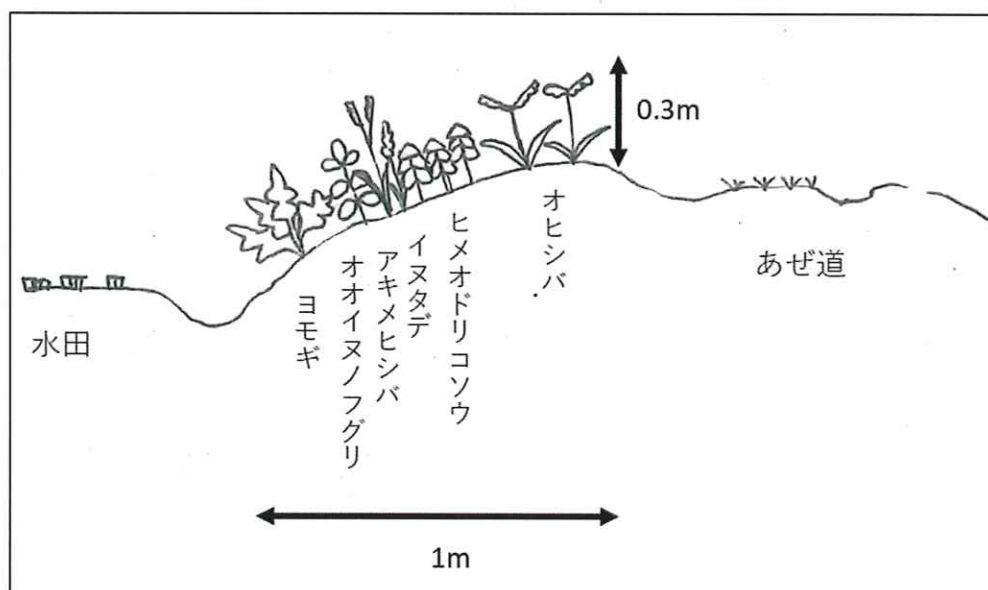


図 5.路傍雑草群落断面図

(5) 海崖植物群落 (表 3.a)

植生高：3m

植被率：30～60%

区分種：クロマツ、ラセイタソウ、
ヤマカモジグサ、ハマギク、マサ
キ、ハマゼリ、ハマボッス

海崖植物群落は牡鹿半島の海
沿いの岩上や法面に成立した。低
木層ではクロマツが生育し、草本
層ではラセイタソウが優占した
他、ハマギク、ハマゼリ、ハマボ
ッスなど海岸の岩場や礫浜等に
生育する海浜植物が生育した。



写真：全体を俯瞰して撮影

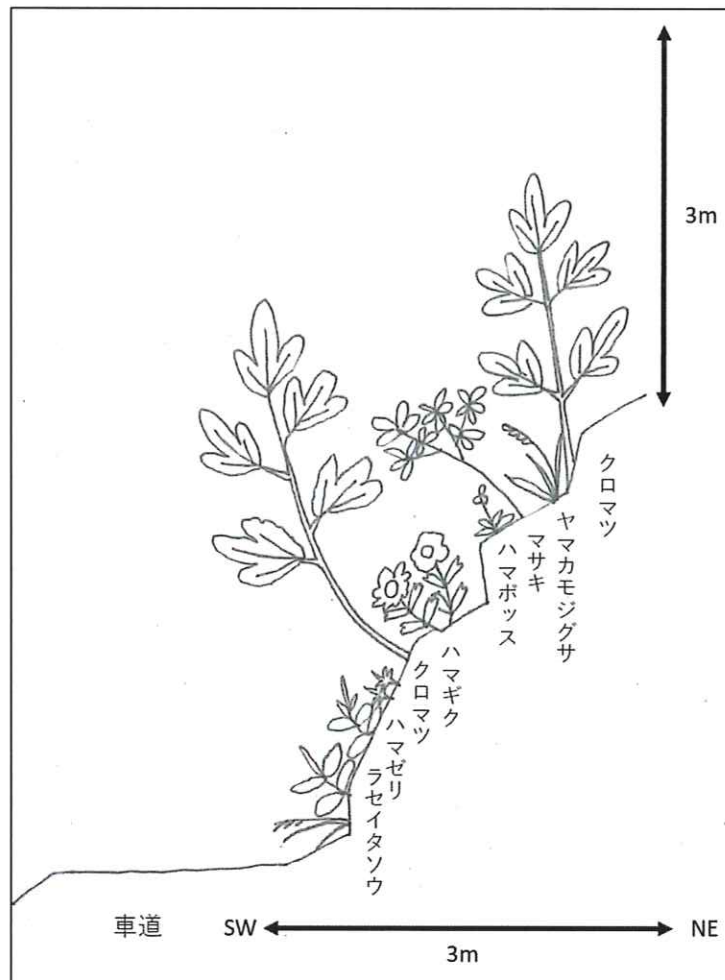


図 6.海崖植物群落断面図

(6) タブノキ群落 (表 3.b)

植生高：9m

植被率：80%

区分種：タブノキ、トベラ、ヤブツバキ、ハマナデシコ、マルバトウキ、ハマツメクサ、オカタイトゴメ、ハマヒルガオ、ツルナ、オニヤブソテツ

タブノキ群落は牡鹿半島の海沿いに成立した。暖温帯の代表種でもあるタブノキ主体の群落は東北地方でも沿岸部に分布し、牡鹿半島では浜の近くでやや発達したタブノキ林が見られる。海崖上にも成立することから、海浜植物のうち、岩上や礫浜に生育するハマナデシコやハマギク、ハマゼリなども本群落で見られた。



写真：南方向に撮影

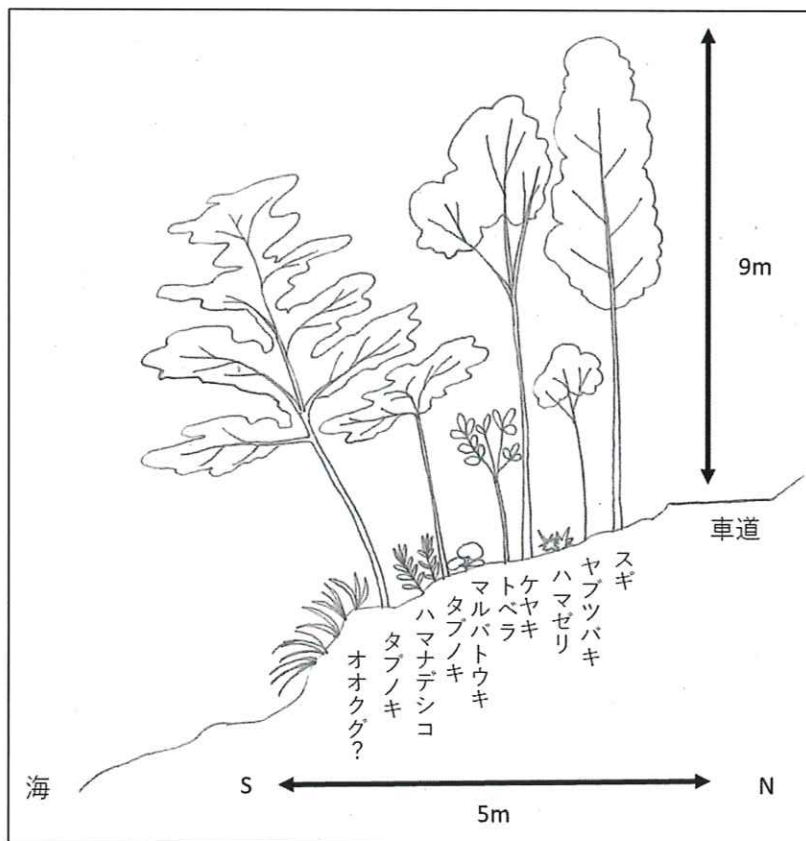


図 7.タブノキ群落断面図

(7) スギ群落 (表 3.c)

植生高：17～20m

植被率：70～95%

区分種：スギ、アワブキ、シロダモ、マムシグサ、イヌワラビ、クサギ、キツタ、ドクダミ

スギ群落は石巻市のうち、北上山地と牡鹿半島の植林地に成立する。植林されたスギが優占

し、成林した林分では樹高 20m を超える。当該地域では典型群落のもと、フタリシズカ下位単位とコクサギ下位単位が区分された。フタリシズカ下位単位は斜面中部～上部に成立し、フタリシズカ、ヒトリシズカ、ケチヂミザサ、コブシなどが生育した。一方で、コクサギ下位単位は谷に成立し、水辺を好むコクサギ、カテンソウにより区分された。



写真：南方向に撮影

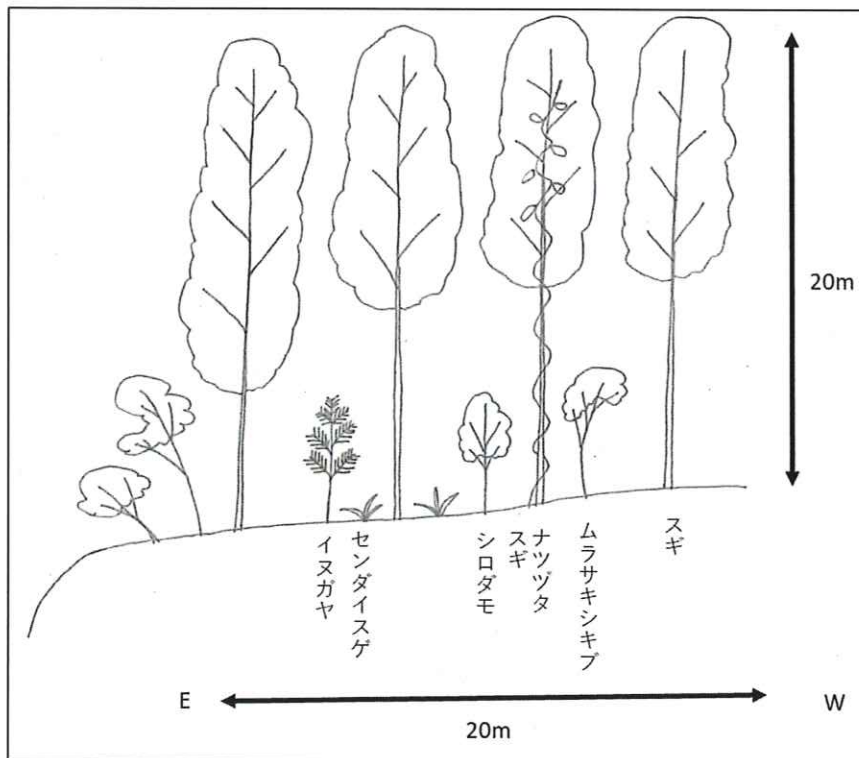


図 8.スギ群落断面図

(8) コナラ群落 (表 3.d)

植生高：8～17m

植被率：30～70%

区分種：コナラ、ウワミズザクラ、ホソバヒカゲスゲ、ウラジロノキ

コナラ群落は石巻市内において雑木林として広く分布する。当該地域においては、万石浦周縁の林分や牡鹿半島の海に近い林分では同じブナ科のカシワが混ざるカシワ下位単位と、カスミザクラ、ホオノキ、ムラサキシキブ、ツノハシバミ、リョウブによって区分されるカスミザクラ下位単位にさらに分けられた。カシワ下位単位ではモクゲンジが低木層で生育した。



写真：北方向に撮影

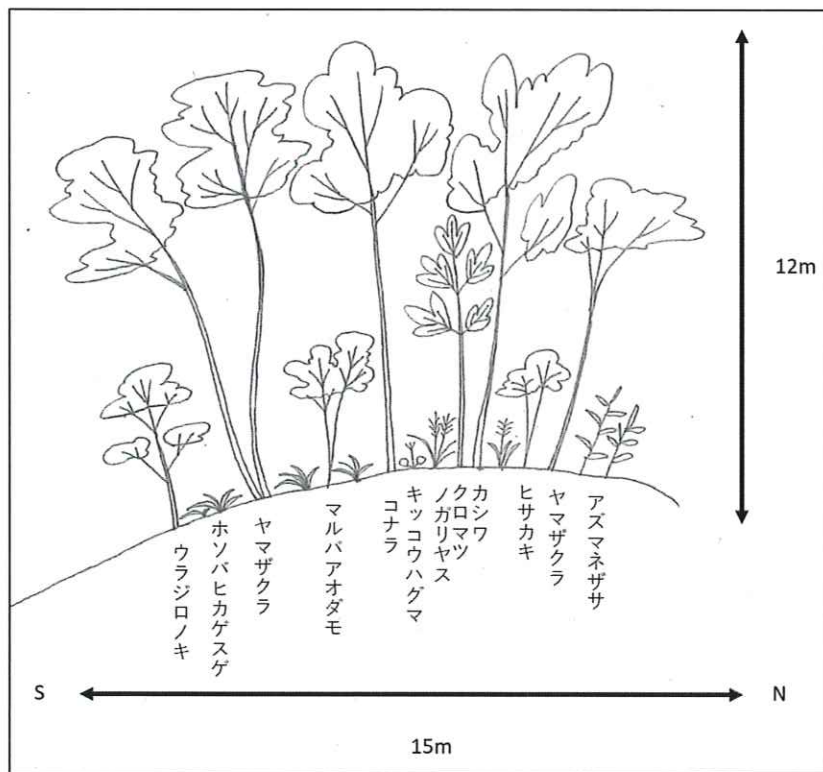


図 10.コナラ群落断面図

(9) アカマツ群落 (表 3.e)

植生高：18～20m

植被率：50～60%

区分種：アカマツ、アオハダ、エゴノキ、モミ、ツクバネウツギ、ヤマウルシ、オオモミジ、ヤマボウシ、フシグロセンノウ

アカマツ群落は当該地域の尾根近く、斜面上部に成立した。アカマツが優占し、アオハダ、エゴノキ、モミなど明るい林分を好む樹種が生育した。アカマツは、近年マツノザイセンチュウを原因とした松枯れがまん延し、立ち枯れ木が目立った。アカマツが枯れた後はアオハダ、モミ等の林に遷移していくことが予想される。



写真：北方向に撮影

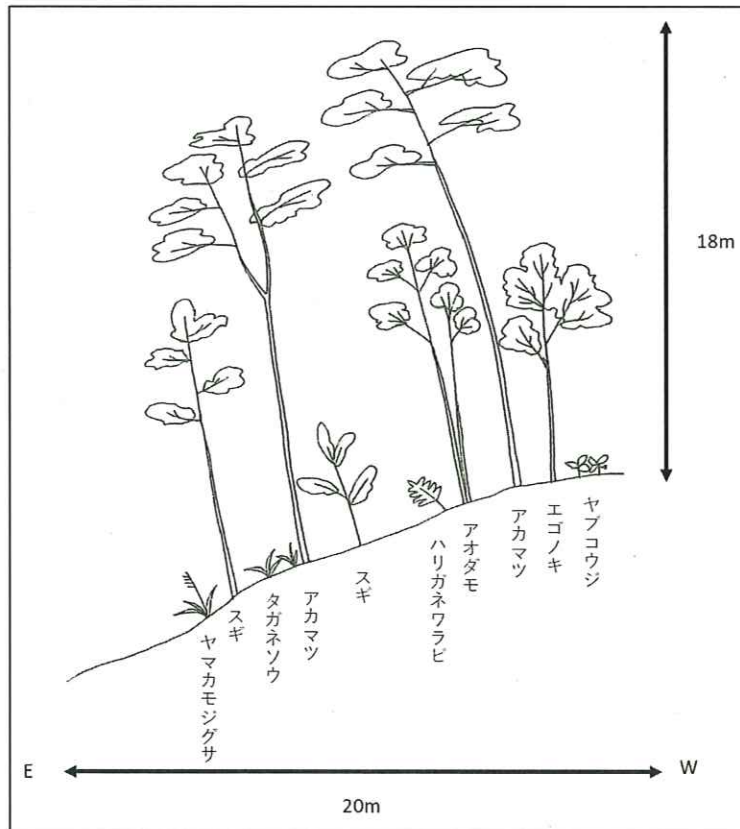


図 11.アカマツ群落断面図

(10) ヒノキ群落 (表 3.f)

植生高：13m

植被率：95%

区分種：ヒノキ、ウリハダカエデ、ヒナスミレ、ツルウメモドキ

ヒノキ群落は石巻市内の尾根部等の植林地に成立する。ヒノキが密植された暗い林で、ほとんどの林分で下層植生は貧弱になり、わずかにキッコウハグマやホソバヒカゲスゲなどが生えている様子が観察された。



写真：北方向に撮影

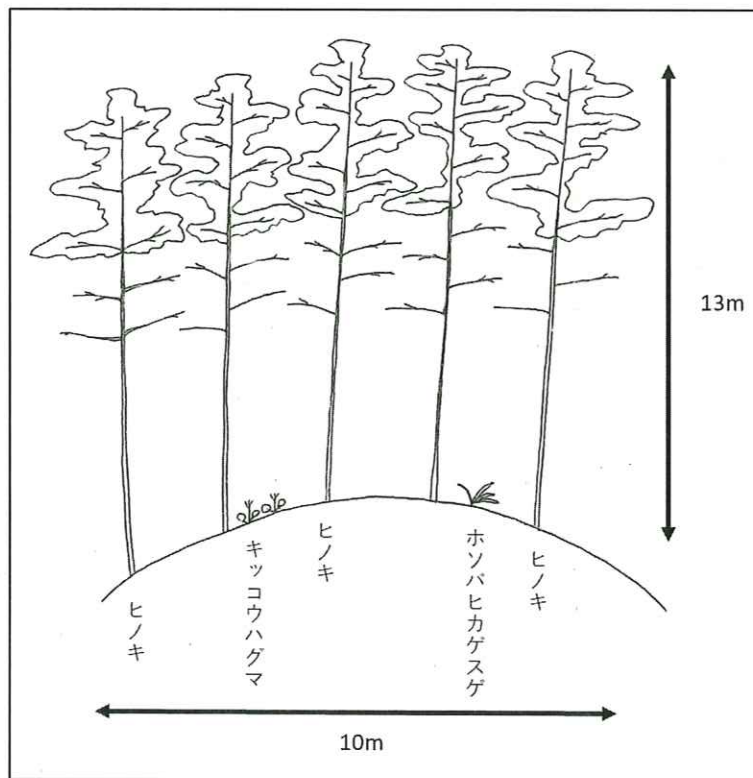


図 12.ヒノキ群落断面図

表 2.観光・環境教育フィールド候補地

*自然・場所の興味深さ、アクセスのしやすさは5段階評価で5を最上とした。

No.	スポット名	場所	自然・場所の興味深さ	アクセスのしやすさ	駐車場	トイレ	スマートフォン電波状況		写真	備考
							docomo	au		
1	山神社	石巻市 真野 人留山	3	3	△	×	△	○		駐車場はないが、川沿いの広がっているところに車は止められる。管理のされていないシカ柵あり、神社も現代風。社寺林なし。
2	零羊崎神社	石巻市 真野 内山18	4	3	×	×	○	○		周囲のスギ林が立派に育っている。駐車場なし。
3	長谷寺	石巻市 真野 萱原2	5	4	○	△	○	○		館跡、文化財等の見どころ豊富。ウラジログシの巨木あり。サクラ、ヒガンバナなどの季節は庭園も美しい。
4	女川クリーンセンター西側作業道	女川町 針浜唐松 43-6	4	4	△	×	○	○		雑木林。途中まで歩くには快適な道が続く。不法投棄あり。マダニも見られた。
5	志の畑泥木線	石巻市 沢田 志の畑	3	2	△	×	△	△		京ヶ森への直登コースがあるが今回は未確認。地形図から見ると急登。手前に廃屋あり。
6	京ヶ森女川線	石巻市 真野	4	3	△	×	△	△		お手軽コース。スギ林内を登った後の尾根歩き。車道も含めればループでの利用が可能。踏査中、マダニに取りつかれた。
7	荻浜	石巻市 荻浜家前 61	2	4	○	○	○	○		神社から眺めよし。近隣の山林を踏査中、ヒルに取りつかれた。
8	蛤浜	石巻市 桃浦 蛤 浜18 その他	5	3	△	△	○	○		海岸植生が見られる。踏査の際はカフェはまぐり堂の方に声をかけて駐車場をお借りした。
9	狐崎浜	石巻市 狐崎浜 スケカリ	4	2	×	×	△	△		なだらかな車道が続き、車も少なく歩くのには良い。蛇石について、ネット情報では海水浴場と表記されているが浜への道はない。

3-2 植物相調査

植生調査および踏査の際に記録された植物種は未同定種も含めて 389 種であった。このうち、国および県のレッドリスト記載種は確認できなかったが、蛤浜近くの水が浸みだしている海崖に群生したカヤツリグサ科は宮城県および全国において準絶滅危惧種に指定されているオオクグの可能性はある(写真 1.)。来春に果実等を確認し、同定が望まれる。また国内逸出、帰化植物等は 65 種で、そのうちアレチウリが特定外来生物に該当した。植物目録は巻末資料としてまとめた。



写真 1.写真左下、オオクグの可能性がある

3-3 各地域の植生状況について

① 牡鹿半島（蛤浜、荻浜、狐崎）

牡鹿半島の蛤浜、荻浜、狐崎周辺では海の影響で比較的温暖な環境が形成され、他の調査エリアに比べて常緑樹が目立った。特に海岸沿いのタブノキ林は発達した林分も見られた(写真5.)。浜ごとに集落、漁港があり、汀線からすぐに海崖がそびえる場所も多いため、発達した海浜植生は見られなかったが、小規模でそれぞれの群落を維持している様子が観察された。海に張り出した小さな岬と入り江のような浜の連続で、景色の変化に富み、トレイルや散策に向く場所もあったが、踏査中にヤマビルに一回、マダニに数回取りつかれた(写真6.7.)。観光や環境教育の場としていく際にはヒル、マダニ対策を講じる必要がある。また、植生へのシカの影響が著しく、場所によっては地表を覆う植物がほとんどない場所もあった。この状況が広範囲に山地で続くと土壌流亡の危険や土砂災害の危険もあるため、シカの頭数を減らす対策と現存する植生の一部を植生回復のために保護することも検討、実践していくことが望まれる。



図 15. 蛤浜、荻浜、狐崎の調査地点図

国土地理院の標準地図(タイル)に調査地点を追記して掲載



写真 5. 蛤浜海沿いに発達するタブノキ林



写真 6. 長靴に取りついたヤマビル



写真 7. 長靴に取りついたマダニ

②万石浦

万石浦の西側は住宅地が広がり、北側は集落と山が迫り、東側水産加工所や鉄工所があり、植生調査をする上で南側が適していたため、選定した調査重点エリアには一部隣接市町村の女川町も含まれた。広く岸边にはコナラを主体とした雑木林が分布し、カシワが混ざって生育する林分もあり、モクゲンジの生育も確認された(写真3)。真野地区と同様にシカの影響を大きく受けており、コナラ群落もスギ群落も下層植生が貧弱で、特に道路沿いの法面等はシカの嗜好性植物であるベニバナボロギクが目立った(写真4)。

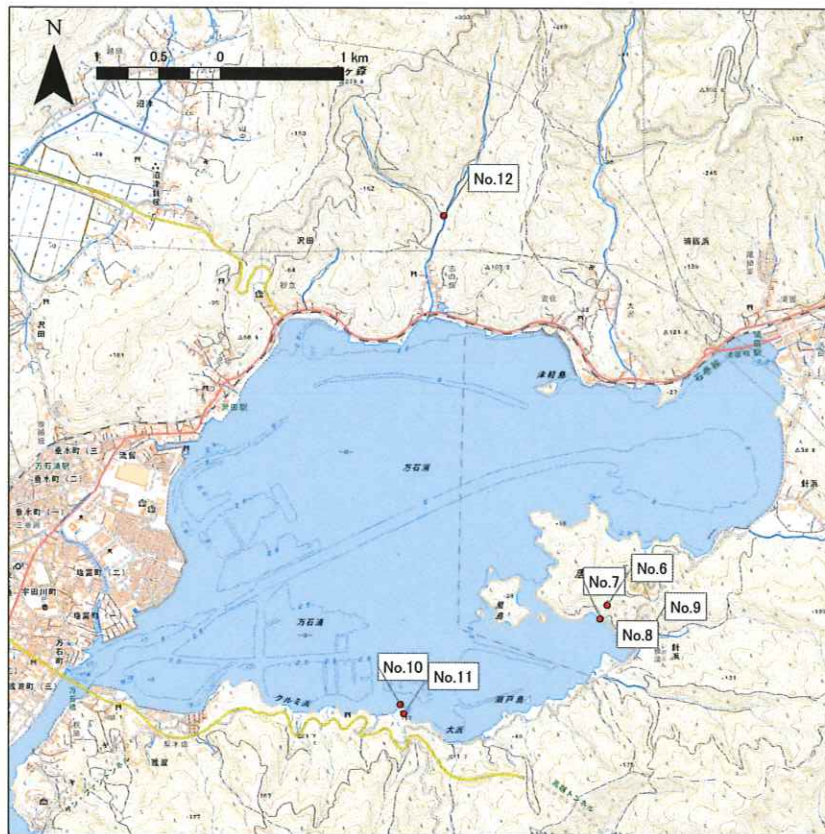


図 14.万石浦の調査地点図 国土地理院の標準地図(タイル)に調査地点を追記して掲載



写真 3.万石浦のモクゲンジ



写真 4.シカに食べられずに残るベニバナボロギク

③真野

真野では里山も景観が広がっており、集落の神社ごとに比較的発達したスギ群落が成立していた。林内においてはシカの食害の影響か下層植生が貧弱で、種の多様性の観点からは低下しているものと思われる。集落ごとにシカ対策をしている様子が伺えて、調査中にも網状のシカ柵に雄ジカがかかっているところが見られた(写真 2.)。

また、真野川と日向川周辺には水田地帯が広がっており、路傍雑草群落や河川のヤナギ群落なども観察された。山の上部にはアカマツ林や薪炭林由来のコナラ群落も成立した。

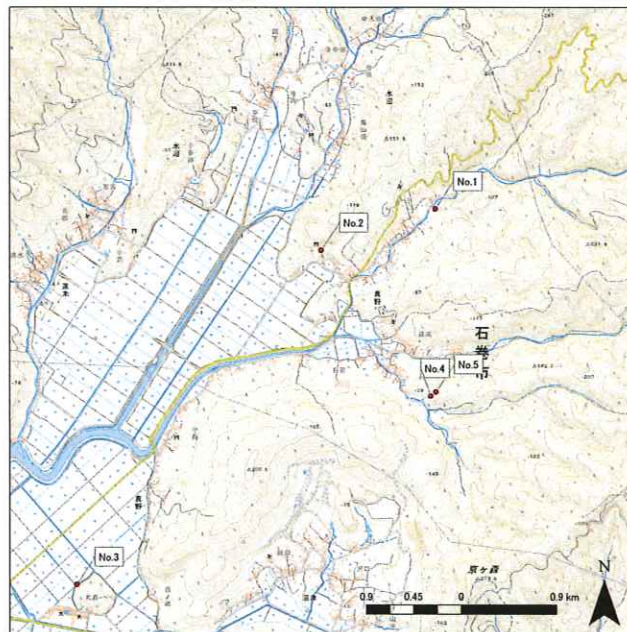


図 13.真野の調査地点図 国土地理院の標準地図(タイル)に調査地点を追記して掲載



写真 2.シカ柵ネットに絡まった雄ジカ

巻末資料

(1) 組成表

表 3. 草本植生

調査番号	a. コウボウシバ群落			
	a	b	c	d
調査年月日	2022/10/28	2022/10/24	2022/10/24	2022/10/14
調査地	石巻市 孤崎浜 スケカリ	女川町針 浜猪落	女川町針 浜猪落	石巻市真 野丸森
標高 (m)	2	13	14	13
傾斜 (°)	-	-	-	-
方位	-	-	-	-
調査面積 (m ²)	1×1	3×3	1×1	1×1
高木層の高さ (m)	-	-	-	-
高木層の植被率	-	-	-	-
亜高木層の高さ (m)	-	-	-	-
亜高木層の植被率 (%)	-	-	-	-
低木層の高さ (m)	-	-	-	-
低木層の植被率 (%)	-	-	-	-
草本層の高さ (m)	0.3	2	0.1	0.3
草本層の植被率 (%)	80	95	80	60
第二草本層の高さ (m)	-	-	-	-
第二草本層の植被率 (%)	-	-	-	-
地形	平地	平地	平地	平地
土壌	砂	砕石敷	森林褐色土	黒土
風当り	強	強	強	強
日当たり	強	強	強	強
土湿	適	適	適	適
リター(cm)	-	-	-	-
GPS	259	248	247	242
出現種数	2	11	5	15
群落区分種				
コウボウシバ	5・5	.	.	.
ハマヒルガオ	+	.	.	.
ススキ	.	5・5	.	.
スズメノチャヒキ	.	2・3	.	.
チカラシバ	.	1・1	.	.
カゼクサ	.	1・1	.	.
スギナ	.	+	.	+
オオバコ	.	+	.	.
セイタカアワダチソウ	.	+	.	.
ムラサキツメクサ	.	+	.	.
ヤハズエンドウ	.	+	+	.
シバ	.	.	4・4	.
シバスゲ	.	.	+	.
セイヨウタンポポ	.	.	+	1・1
オヒシバ	.	.	.	3・3
ヒメオドリコソウ	.	.	.	2・2
オオイヌノフグリ	.	.	.	1・1
アキメヒシバ	.	.	.	1・1
ヨモギ	.	1・1	.	1・1
イヌタデ	.	.	.	1・1
エノキグサ	.	.	.	+
オニノゲシ	.	.	.	+
スベリヒユ	.	.	.	+
ノボロギク	.	.	.	+
トキンソウ	.	.	.	+
ツククサ	.	.	.	+
カタバミ	.	+	+	+

表 4.(3) 森林植生

オオクワジロノキ	1・1
アキノキリンソウ	+
ユキボウシ	+
ヤマウグイスカグラ	+
ワラビ	+
ヒメヤブラン	+	1・1
アサツキ	++2
アキカラマツ	++2
イボタノキ	1・1
カマツカ	.	.	.	+	.	.	.	+	1・1	.	+
キバチノカワラマツバ	+
クマノミズキ	+
クリ	1・1
センダイスガ	+	1・1
トボシガラ	2・2
マユミ	+
カウミドリ	+
イヌヨモギ	+
サワオトギリ	+
シシガシラ	+
ヒカゲスミレ	+
ミヤマザマズミ	1・1
メギ	+
オカトラノオ	+
クズ	1・1
クマヤナギ	+
サワフタギ	1・1
タラノキ	+
チドメグサ	+
ツルニガクサ	+
ヤマジノホトトギス	+
ボタンヅル	+	.	.	.
ヤマハギ	+	.	.

(2) 植生調査票

表 5. 植生調査票 (1)

植生調査票 群落名：スギ植林

No. 1

場所：石巻市真野 山神社

日付： 2022/ 10/14

地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹（谷）平地

海拔：48m

土壌：ボド性・（陽）・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他（ ）

方位：-

傾斜：-

面積：10×10

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	18	80	1
T2 亜高木				
S 低木	コクサギ	1.5	20	7
H 草本	ミヤマシラスゲ	0.2	20	42
M コケ				

出現種数：45

風当：強・中（弱）

日当：強・中陰（陰）

土湿：乾（適）湿・水中

GPS 240

緯度 38°28' 30.4"

経度 141°23' 15.7"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	5・5	スギ	H	+	ドクダミ	H	+	スギ
				+・2	コクサギ		+	ハリガネワラビ
				+	ムカゴイラクサ		+	ヤマヤブソテツ
				+	カラハナソウ		+・2	カテンソウ
				+	ミツバ		+	テイカカズラ
				+	シロダモ		+	イヌトウバナ
				+	チヂミザサ		+・2	エイザンスミレ
				+	ヌスビトハギ		+	ポタンヅル
				+	モミジイチゴ		+	オウレンシダ
				1・1	ミヤマシラスゲ		+	アカソ
S	2・3	コクサギ		+	オシダ		+	ヤマブキ
	+	ニシキギ		+	フジ		+	ヤマノイモ
	+・2	フジ		+	シオデ			
	+	ムラサキシキブ		+	ヤマハッカ			
	+	ヘクソカズラ		+	コンロンソウ			
	1・1	オニグルミ		+	ベニバナボロギク			
	+	ナンテン		+	ミゾシダ			
				+	ウスゲタマブキ			
				+	アワブキ			
				+	サンショウ			
				+・2	オニグルミ			
				+	ヤブムラサキ			
				+	イヌワラビ			
				+	クマワラビ			
				+	ヘクソカズラ			
				+	スズメウリ			
				+	エゴノキ			
				+	ハナタデ			
				+	カントウマムシグサ			
				+・2	カキドオシ			

備考：シカの糞、獣道、食痕が確認された。シカ対策と思われる網状の柵があり、雄シカが絡まっていた。

表 5. 植生調査票 (2)

植生調査票 群落名：スギ植林

No. 2

場所：石巻市真野 零羊崎神社

日付： 2022/ 10/14

地形：山頂・尾根・斜面 (上 中 下) ・凸・凹・谷・平地

海拔：39m

土壌：ポド性・褐赤・黄・黄褐・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高温草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 ()

方位：SE

傾斜：25°

面積：5×10

出現種数：51

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	17	70	2
T2 亜高木	ナツツタ	8	5	3
S 低木	ヤブツバキ	1.5	10	7
H 草本	ヤブコウジ	0.3	5	47
M	コケ			

風当：強 中 弱

日当：強・中陰・陰

土湿：乾 適 湿・水中

GPS 241

緯度 38°28' 20.5"

経度 141°22' 40.7"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名		
T1	4・4	スギ	H	+・2	ヤマノイモ		+	マルバアオダモ		
		ナツツタ			イヌワラビ			カラスウリ		
	+			キツタ	+		シロダモ			
				モミジイチゴ	+		ヤマトウバナ			
				ヤブコウジ	+		コブシ			
				ドクダミ	+・2		アズマネザサ			
				ヤブツバキ	+		オニドコロ			
				フジ	+		ノイバラ			
				マツカゼソウ	+		シオデ			
				イワガラミ	+		スギ			
		T2		+・2	ナツツタ		+	ノガリヤス	+	クサギ
				+	イワガラミ		+	コブナグサ	+	ヤブムラサキ
		+			ツタウルシ		+・2	チャノキ	+・2	ナライシダ
			+・2	ケチヂミザサ	+	ノササゲ				
			+	アオキ	+	アワブキ				
			+	クマワラビ	+	カヤ				
			+	カントウマムシグサ	+	ヌスビトハギ				
			+	アケビ						
			+	ツタウルシ						
			+	ウスゲタマブキ						
S	+		キツタ	+	オオモミジ					
	1・1		ナンテン	+・2	ユズリハ					
1・1		アオキ	+・2	カキドオシ						
		チャノキ	+	フタリシズカ						
		エンコウカエデ	+	ノブドウ						
		ヤブツバキ	+	ヘクソカズラ						
		ヒサカキ	+	ヒトリシズカ						
			+	アカネ						
			+	ヒナタイノコヅチ						
		+	コゴメウツギ							

備考：草刈り等管理が行われている。低木、草本層の植物にシカの食痕あり。

表 5. 植生調査票 (3)

植生調査票 群落名: 路傍雑草群落 (水田脇法面) No. 3
 場所: 石巻市真野 丸森 日付: 2022/ 10/14
 地形: 山頂・尾根・斜面 (上・中・下)・凸・凹・谷・平地 海拔: 13m
 土壌: ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・ 方位: -
 高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・ 傾斜: -
 その他 (黒土) 面積: 1×1
 出現種数: 15
 風当: 強・中・弱
 日当: 強・中陰・陰
 土湿: 乾・適・湿・水中

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1	高木			
T2	亜高木			
S	低木			
H	草本	オヒシバ	0.3	60
M	コケ			15

GPS 242
 緯度 38°27' 00.5"
 経度 141°21' 25.5"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
H	3・3	オヒシバ						
	2・2	ヒメオドリコソウ						
	1・1	オオイヌノフグリ						
	1・1	ヨモギ						
	+	スギナ						
	1・1	イヌタデ						
	+	2 エノキグサ						
	+	ツユクサ						
	1・1	アキメヒシバ						
	1・1	セイヨウタンポポ						
	+	オニノゲシ						
	+	カタバミ						
	+	トキンソウ						
	+	スベリヒユ						
	+	ノボロギク						

備考: 水田脇の法面。草刈りがされており、草丈の低い草本植物が多く、ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリなどの外来種も生育した。

表 5. 植生調査票 (4)

植生調査票 群落名: コナラ群落

No. 4

場所: 石巻市真野 八森山

日付: 2022/ 10/14

地形: 山頂・尾根・斜面 (上 中 下) ・凸・凹・谷・平地

海拔: 52m

土壌: ボド性・褐赤・黄・黄褐・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 ()

方位: NW

傾斜: 15°

面積: 15×15

出現種数: 34

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	13	70	3
T2 亜高木	カスミザクラ	7	20	4
S 低木	ムラサキシキブ	4	10	8
H 草本	ヤマツツジ	0.1	5	24
M コケ				

風当: 強 中 弱

日当: 強・中陰・陰

土湿: 乾 適 湿・水中

GPS 243

緯度 38°27' 45.6"

経度 141°23' 14.3"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	2・2	ホオノキ	H	+・2	リョウブ			
	3・3	コナラ		+・2	アズマネザサ			
	2・2	カスミザクラ		+・2	ヤブムラサキ			
				+	ヤマジノホトトギス			
				+	キッコウハグマ			
				+	イヌヨモギ			
				+	ナキリスゲ			
				+・2	ホソバヒカゲスゲ			
				+	タガネソウ			
				+	アカネ			
T2	1・1	カスミザクラ		+	オニタビラコ			
	1・1	ウワミズザクラ		+	メギ			
	1・1	ウラジロノキ		1・1	ヤマツツジ			
	+	アオハダ		+	モミジイチゴ			
				+	サワオトギリ			
				+	アオハダ			
				+	タチツボスミレ			
				+	コシアブラ			
				+	スギ			
				+	アカマツ			
S	1・1	ミヤマガマズミ		+	ハリガネワラビ			
	+	サンショウ		+	シシガシラ			
	+	アズマネザサ		+	コゴメウツギ			
	1・1	ツノハシバミ		+	ヒカゲスミレ			
	1・1	リョウブ						
	1・1	エゴノキ						
	1・1	ムラサキシキブ						
	+	アオハダ						

備考: シカが樹皮をはがした痕跡がリョウブ、ミヤマガマズミに確認された。シカの糞もそこかしこに落ちており、スギの稚樹、ムラサキシキブにはかじられた跡が見られた。アズマネザサは枯死している部分が目立った。

表 5. 植生調査票 (5)

植生調査票 群落名：アカマツ群落 No. 5

場所：石巻市真野 八森山 日付： 2022/ 10/14

地形：山頂・尾根・斜面 (上・中・下)・凸・凹・谷・平地 海拔：68m

土壌：ポド性・~~陽~~赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・ 方位：NW
 高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・ 傾斜：20°
 その他 () 面積：10×5

出現種数：24

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	アカマツ	20	50	
T2 亜高木	マルバアオダモ	15	40	
S 低木	マルバアオダモ	4	30	
H 草本	ヤマツツジ	0.2	5	
M コケ				

風当：強 (中) 弱
 日当：強・中・陰・陰
 土湿：乾 (適) 湿・水中

GPS 244

緯度 38°27' 46.6"

経度 141°23' 16.0"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	3・3	アカマツ	H	+	ヒノキ			
				+・2	アオハダ			
				+	ガマズミ			
				+	サルトリイバラ			
				+	ヤマウルシ			
T2	1・1	カスミザクラ		+	コナラ			
	2・2	マルバアオダモ		+・2	アズマネザサ			
	1・1	コナラ		+	エゴノキ			
	1・1	アオハダ		+	リョウブ			
	2・2	ホオノキ		+・2	タガネソウ			
	1・1	オオモミジ		+	フシグロセンノウ			
	1・1	リョウブ		+	モミジイチゴ			
				1・1	ヤマツツジ			
				+	キッコウハグマ			
				+	アカマツ			
S	1・1	ムラサキシキブ		+	モミ			
	1・1	アワブキ		+	ツクバネウツギ			
	1・2	マルバアオダモ						
	1・1	アオハダ						
	1・1	ウワミズザクラ						
	1・1	エゴノキ						
	+	アズマネザサ						
	+	ヤマツツジ						

備考：亜高木層に立ち枯れ木数本あり。

表 5. 植生調査票 (6)

植生調査票 群落名: コナラ群落

No. 6

場所: 女川町針浜唐松 クリーンセンター西側林道 日付: 2022/ 10/24

地形: 山頂・尾根・斜面 (上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔: 41m

土壌: ポド性・~~褐~~赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高温草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 ()

方位: W

傾斜: 10°

面積: 20×20

出現種数: 41

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	コナラ	17	60	7
T2 亜高木	ケヤキ	9	30	8
S 低木	ウワミズザクラ	4	20	11
H 草本	ホソバヒカゲスゲ	0.3	5	26
M	コケ			

風当: 強 (中) 弱

日当: 強・~~中~~陰・陰

土湿: 乾 (通) 湿・水中

GPS 245

緯度 38°25' 14.8"

経度 141°24' 38.3"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	2・2	カスミザクラ	S	1・2	マルバアオダモ	H	+	チドメグサ
	1・1	ケヤキ		1・1	クロモジ		+・2	コナラ
	3・3	コナラ		1・1	サワフタギ		+・2	ホソバヒカゲスゲ
	1・2	フジ		+	クマヤナギ		+	スイカズラ
	1・1	ホオノキ		1・2	ウワミズザクラ		+・2	センニンソウ
	1・1	オニグルミ		+	カマツカ		+	スギ
	1・1	イヌシデ		1・1	ミツバアケビ		+	タチツボスミレ
				1・1	ムラサキシキブ		+	ジャノヒゲ
				+	ヤマツツジ		+	カントウマムシグサ
				1・1	ツノハシバミ		+	モミジイチゴ
T2	2・2	ケヤキ					+	ヤマハギ
	1・1	ウワミズザクラ					+	ミツバアケビ
	1・1	カシワ					+	ヤブムラサキ
	1・2	フジ					+	ムラサキシキブ
	1・1	クズ					+	タブノキ
	1・2	カスミザクラ					+	シオデ
	1・1	コシアブラ					+	イヌシデ
	+	エゴノキ					+	ツルニガクサ
							+	タラノキ
							+	ケヤキ
				+	キツタ			
				+	ヤマジノホトトギス			
				+	ボタンツル			
				+	コゴメウツギ			
				+	オカトラノオ			
				+	ヤマツツジ			

備考: 薪炭林、炭焼き穴の跡あり

表 5. 植生調査票 (7)

植生調査票 群落名: カシワ-コナラ群落

No. 7

場所: 女川町針浜唐松 クリーンセンター西側林道 日付: 2022/ 10/24

地形: 山頂・尾根・斜面 (上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔: 18m

土壌: ボド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 (礫が混じる)

方位: W

傾斜: 40°

面積: 10×10

出現種数: 20

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	カシワ	10	50	2
T2 亜高木	マルバアオダモ	7	40	9
S 低木	ガマズミ	3	30	6
H 草本	ホソバヒカゲスゲ	0.2	5	10
M コケ				

風当: 強・中・弱

日当: 強・中陰・陰

土湿: 乾・適・湿・水中

GPS 246

緯度 38°25' 12.0"

経度 141°24' 36.5"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	2・2	カシワ	H	1・2	ホソバヒカゲスゲ			
	1・1	コナラ		+	イヌシデ			
				+	ヤマハギ			
				+	ヤマトツツジ			
				+	コバギボウシ			
T2	1・1	オオウラジロノキ		+	アキノキリンソウ			
	1・1	ウワミズザクラ		+	スイカズラ			
	1・2	マルバアオダモ		+	アオツツラフジ			
	+	ミツバアケビ		+	フジ			
	1・2	カシワ		+	ノガリヤス			
	+	フジ						
	1・1	ヤマザクラ						
	1・1	ケヤキ						
	1・1	アオハダ						
S	1・2	コナラ						
	2・2	ガマズミ						
	2・2	マルバアオダモ						
	1・1	ケヤキ						
	1・2	カシワ						
	1・1	ウワミズザクラ						

備考: 万石浦の岸辺の林分。やや細い木が多い。

表 5. 植生調査票 (8)

植生調査票 群落名：シバ群落 No. 8

場所：女川町針浜唐松 クリーンセンター西側空き地 日付： 2022/ 10/24

地形：山頂・尾根・斜面 (上・中・下)・凸・凹・谷・平地

土壌：ポド性・褐赤・黄・黄褐・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 (礫 が混じる)

階層 優占種 高さ(m) 植被率(%) 出現種数

T1 高木

T2 亜高木

S 低木

H 草本 シバ 0.1 80 5

M コケ

GPS 247

緯度 38°25' 08.1"

経度 141°24' 45.7"

海拔 : 14m
方位 : -
傾斜 : -
面積 : 1×1
出現種数: 5

風当: 強・中・弱
日当: 強・中陰・陰
土湿: 乾・適・湿・水中

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
H	4・4	シバ						
	+	ヤハズエンドウ						
	+	シバスゲ						
	+	セイヨウタンポポ						
	+	カタバミ						

備考：海辺の作業ヤードの近くの芝生。

表 5. 植生調査票 (9)

植生調査票 群落名: ススキ群落

No. 9

場所: 女川町針浜唐松 クリーンセンター西側空き地 日付: 2022/ 10/24

地形: 山頂・尾根・斜面(上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔: 13m

土壌: ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他(碎石数(空き地ヤード))

方位: -

傾斜: -

面積: 3×3

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木				
T2 亜高木				
S 低木				
H 草本	ススキ	2	95	11
M コケ				

出現種数: 5

T1 高木

T2 亜高木

S 低木

H 草本

M コケ

風当: 強・中・弱

日当: 強・中陰・陰

土湿: 乾・適・湿・水中

GPS 248

緯度 38°25' 06.9"

経度 141°24' 47.2"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
H	5・5	ススキ						
	1・1	チカラシバ						
	+・2	カタバミ						
	+	ヤハズエンドウ						
	1・1	ヨモギ						
	+	オオバコ						
	2・3	スズメノチャヒキ						
	+	セイトカアワダチソウ						
	+	スギナ						
	1・1	カゼクサ						
	+	ムラサキシキブ						

備考: 道路と空き地の境にある背の高い草地。

表 5. 植生調査票 (10)

植生調査票 群落名: カシワ-コナラ群落

No. 10

場所: 石巻市渡波大畑 漁場境界

日付: 2022/ 10/24

地形: 山頂・尾根・斜面 (上) 中・下) ・凸・凹・谷・平地

海拔: 16m

土壌: ボド性・(稀)赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 (風化した礫)

方位: W

傾斜: 45°

面積: 5×10

出現種数: 27

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	カシワ	8	30	4
T2 亜高木	カシワ	6	50	4
S 低木	モクゲンジ	3	20	6
H1 草本	ススキ	0.9	5	5
H2 コケ	トボシガラ	0.3	20	16

風当: (強) 中・弱

日当: (強) 中陰・陰

土湿: (乾) 適・湿・水中

GPS 249

緯度 38°24' 54.4"

経度 141°23' 44.2"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	1・1	クリ	H1	+・2	ススキ			
	2・2	カシワ		+	ベニバナボロギク			
	1・1	ヤマザクラ		+・2	アメリカセンダングサ			
	1・1	コナラ		+	トボシガラ			
				+	カワミドリ			
T2	1・1	カマツカ	H2	+	クロマツ			
	1・1	フジ		+	カマツカ			
	2・2	カシワ		1・1	ヒメヤブラン			
	1・1	コナラ		+・2	テイカカズラ			
				+	キバナノカワラマツバ			
				+	エノキ			
				+	クマノミズキ			
				+・2	アキカラマツ			
				+	センニンソウ			
				+・2	アサツキ			
S	+	カマツカ	1・1	1・1	センダイスゲ			
	1・2	ガマズミ		+	ムラサキシキブ			
	1・1	イボタノキ		+	ガマズミ			
	+	マユミ		+	ジシバリ			
	1・2	モクゲンジ		+	モクゲンジ			
	+	エノキ		2・2	トボシガラ			

備考: 万石浦に張り出したやせ尾根上に成立した林分。

表 5. 植生調査票 (11)

植生調査票 群落名：スギ植林

No. 11

場所：石巻市渡波須崎浜

日付： 2022/ 10/24

地形：山頂・尾根・斜面 (上) 中・下) ・凸・凹・谷・平地

海拔：24m

土壌：ポド性・(腐)赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 ()

方位：E

傾斜：5°

面積：20×20

出現種数：20

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	20	80	4
T2 亜高木	スギ	13	20	2
S 低木	アワブキ	5	20	11
H 草本	シロダモ	0.1	5	8
M コケ				

風当：強 (中) 弱

日当：強・中陰 (陰)

土湿：乾 (適) 湿・水中

GPS 250

緯度 38°24' 52.5"

経度 141°23' 45.1"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	5・5	スギ	H	+	イヌガヤ			
	1・1	ナツツタ		+	サルトリイバラ			
	1・1	フジ		+	エノキ			
	1・1	ツタウルシ		+	カマツカ			
				+	ノブドウ			
			+	シオデ				
			+	モクゲンジ				
			+	シロダモ				
T2	2・2	スギ						
	1・1	フジ						
S	1・1	シロダモ						
	1・1	ムラサキシキブ						
	1・1	ツリバナ						
	2・2	アワブキ						
	1・2	サンショウ						
	1・1	ケヤキ						
	+	ナツツタ						
	2・2	クロモジ						
	1・1	ホオノキ						
	1・1	イヌガヤ						
+	カスミザクラ							

備考：万石浦岸上部のスギ植林地。

表 5. 植生調査票 (12)

植生調査票 群落名：スギ植林

No. 12

場所：石巻市沢田志の畑

日付： 2022/ 10/24

地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹(谷)平地

海拔：25m

土壌：ポド性・褐赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他（ ）

方位：-

傾斜：-

面積：20×20

出現種数：16

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	19	95	1
T2 亜高木	キツタ	11	5	1
S 低木	コクサギ	3	40	2
H 草本	カテンソウ	0.2	5	14
M コケ				

風当：強・中・弱

日当：強・中陰・陰

土湿：乾・適湿・水中

GPS 251

緯度 38°26' 34.5"

経度 141°23' 55.4"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	5・5	スギ						
T2	1・1	キツタ						
S	3・3	コクサギ						
	1・1	エゴノキ						
H	+・2	キツタ						
	+・2	カテンソウ						
	+・2	カントウマムシグサ						
	+	クサギ						
	+	ジャノヒゲ						
	+	センダイスゲ						
	+	スギ						
	+	ミズタマソウ						
	+	クワ						
	+	オニドコロ						
	+	ヤブツルアズキ						
	+・2	ヨツバムグラ						
	+	ドクダミ						
	+	ミョウガ						

備考：沢沿いの平坦地のスギ植林地。

表 5. 植生調査票 (13)

植生調査票 群落名：スギ植林

No. 13

場所：石巻市桃浦蛤浜

日付： 2022/ 10/28

地形：山頂・尾根・斜面 (上) 中・下) ・凸・凹・谷・平地

海拔：45m

土壌：ポド性・(楊)赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高温草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 (レキが多く混じる)

方位：W

傾斜：25°

面積：15×15

出現種数：36

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	スギ	17	70	1
T2 亜高木	カラスウリ	11	5	1
S 低木	ヤブツバキ	5	20	7
H 草本	ベニバナボロギク	0.9	5	32
M コケ				

風当：強・中・(弱)

日当：強・中陰 (陰)

土湿：乾 (適) 湿・水中

GPS 254

緯度 38°24' 18.6"

経度 141°24' 38.0"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	4・4	スギ	H	+・2	カタバミ		+	オニグルミ
				+	オニタビラコ		+	ガマズミ
				+	ヤマグワ			
				+・2	ベニバナボロギク			
				+	クサギ			
T2	+	カラスウリ		+	エノキ			
				+	タブノキ			
				+	ツルマサキ			
				+	ヤブツバキ			
				+	ノブドウ			
S	1・1	ヤブツバキ		+	ツユクサ			
	1・1	アワブキ		+	ケチヂミザサ			
	1・1	ミヤマイボタ		+	ヘクソカズラ			
	+	ニワウルシ		+	フタリシズカ			
	+	サンショウ		+	ミズキ			
	1・1	ムラサキシキブ		+	ヤマガシユウ			
	1・1	ガマズミ		+	イヌワラビ			
				+	ヤマウコギ			
				+	キヅタ			
				+	ヒトリシズカ			
				+	アカネ			
				+	コブシ			
				+	ハエドクソウ			
				+	ムラサキシキブ			
				+	カラスウリ			
				+	セントウソウ			
				+	アメリカセンダングサ			
				+	イワヒメワラビ			
				+	カントウマムシグサ			
				+	ミヤマイボタ			

備考：

表 5. 植生調査票 (14)

植生調査票 群落名：海崖植物群落 場所：石巻市桃浦蛤浜 日付： 2022/ 10/28	No. 14																																
地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹・谷・平地 (法面) 土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・ 高温草・非固岩屑・固岩屑・水面下・ その他（ 岩、法面 ）	海拔：20m 方位：SW 傾斜：90° 面積：3×3 出現種数：11																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ(m)</th> <th>植被率(%)</th> <th>出現種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T1</td> <td>高木</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>T2</td> <td>亜高木</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>低木</td> <td>クロマツ</td> <td>3</td> <td>30</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>草本</td> <td>ラセイトソウ</td> <td>0.8</td> <td>60</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>コケ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数	T1	高木				T2	亜高木				S	低木	クロマツ	3	30	1	H	草本	ラセイトソウ	0.8	60	11	M	コケ				風当(強) 中・弱 日当(強) 中陰・陰 土湿(乾) 適・湿・水中
階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数																													
T1	高木																																
T2	亜高木																																
S	低木	クロマツ	3	30	1																												
H	草本	ラセイトソウ	0.8	60	11																												
M	コケ																																

GPS 255

緯度 38°24' 15.0"

経度 141°24' 30.9"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
S	2・3	クロマツ						
H	3・3	ラセイトソウ						
	1・2	トベラ						
	1・1	マサキ						
	1・2	ハマギク						
	1・2	ヤマカモジグサ						
	1・2	クロマツ						
	+	スイカズラ						
	+	ハマボツス						
	+	アオツツラフジ						
	+・2	ハマゼリ						
	1・1	ススキ						

備考：道路脇法面の岩壁

表 5. 植生調査票 (15)

植生調査票 群落名: タブノキ群落

No. 15

場所: 石巻市桃浦蛤浜

日付: 2022/ 10/28

地形: 山頂・尾根・斜面(上・中・下)・凸・凹・谷・平地 (海崖)

海拔: 23m

土壌: ポド性・(通森)・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他 ()

方位: S

傾斜: 15°

面積: 5×10

出現種数: 26

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	タブノキ	9	80	4
T2 亜高木	タブノキ	6	10	2
S 低木	ヤブツバキ	3	20	3
H 草本	ハマナデシコ	0.6	10	24
M	コケ			

風当: (強) 中・弱

日当: (強) 中陰・陰

土湿: (乾) 適・湿・水中

GPS 256

緯度 38°24' 14.7"

経度 141°24' 29.9"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	4・4	タブノキ	H	1・2	ハマナデシコ			
	1・1	クロマツ		+・2	ハマゼリ			
	2・2	ケヤキ		1・1	ススキ			
	2・2	スギ		+・2	ラセイトソウ			
				1・2	マルバトウキ			
				1・1	アズマネザサ			
				+	センニンソウ			
				+・2	オカタイトゴメ			
				+・2	ハマヒルガオ			
				+	オニヤブソテツ			
T2	1・1	タブノキ		+	ツルナ			
	1・2	スギ		+	ジシバリ			
				+・2	ハマツメクサ			
				+	スギ			
				+	スイカズラ			
S	2・3	ヤブツバキ		+	クロマツ			
	2・3	トベラ		+・2	タブノキ			
	1・1	タブノキ		+	トベラ			
				+	キヅタ			
				2・2	オオクグ?			
				+	ツルマサキ			
				+	フジ			
				+	ハマギク			
				+	サルトリイバラ			

備考: 海崖上のタブノキ林。崖の一部に染み出し水があり。シオクグまたはオオクグと思われるカヤツリグサ科が生育した。オオクグは環境省、宮城県ともに準絶滅危惧種に指定されている。来春要確認。

表 5. 植生調査票 (16)

植生調査票 群落名：ヒノキ植林

No. 16

場所：石巻市荻浜白浜山

日付： 2022/ 10/28

地形：山頂・尾根・斜面(上・中・下)・凸・凹・谷・平地

海拔：60m

土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・
高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・
その他()

方位：-

傾斜：-

面積：10×10

出現種数：26

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	ヒノキ	13	95	1
T2 亜高木				
S 低木				
H 草本	キッコウハグマ	0.1	5	26
M コケ				

風当：強・中・弱

日当：強・中陰・陰

土湿：乾・適・湿・水中

GPS 257

緯度 38°22' 42.0"

経度 141°27' 01.8"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	5・5	ヒノキ	H	+・2	キッコウハグマ			
				+	ホソバヒカゲスゲ			
				+	シハイスミレ			
				+	テイカカズラ			
				+	モミ			
				+	ミツバアケビ			
				+	タチツボスミレ			
				+	ハリガネウラボ			
				+	タガネソウ			
				+	ウリハダカエデ			
				+	ツユクサ			
				+	アメリカセンダングサ			
				+	サルトリイバラ			
				+	アオハダ			
				+	ヤブコウジ			
				+	コシアブラ			
				+	ヒサカキ			
				+	コゴメウツギ			
				+	スギ			
				+	ヤブムラサキシキブ			
				+	イヌシデ			
				+	ヒノキ			
				+	コナラ			
				+	ヤマツツジ			
				+	ツルウメモドキ			
				+	アズマネザサ			

備考：尾根のヒノキ林。林床にはほとんど植被がない。

表 5. 植生調査票 (17)

植生調査票 群落名: アカマツ植林

No. 17

場所: 石巻市荻浜白浜山

日付: 2022/ 10/28

地形: 山頂・尾根・斜面 (上) 中・下) ・凸・凹・谷・平地

海拔: 57m

土壌: ポド性・楊森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・

方位: E

高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・

傾斜: 10°

その他 ()

面積: 20×20

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	アカマツ	18	60	1
T2 亜高木	アオハダ	11	40	5
S 低木	スギ	4	20	5
H 草本	ヤマツツジ	0.2	5	16
M	コケ			

出現種数: 22

風当: 強・中・弱

日当: 強・中・陰

土湿: 乾・適・湿・水中

GPS 258

緯度 38° 22' 42.3"

経度 141° 27' 03.0"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名					
T1	4・4	アカマツ	H	+	ハリガネワラビ								
					ヤマツツジ								
					タガネソウ								
					ミツバアケビ								
					マルバアオダモ								
T2	1・2	スギ		+	サルトリイバラ								
					ヤマカモジグサ								
	3・3	アオハダ		+	ヤブコウジ								
					2・2	マルバアオダモ	+	2	ヤブコウジ				
	1・1	エゴノキ		+	エドヒガン								
					1・1	ヤマボウシ	+	2	ツクバネウツギ				
							ヤマウルシ						
							+	2	キッコウハグマ				
							+	テイカカズラ					
							+	ヤマボウシ					
+			コシアブラ										
+			カスミザクラ										
S			1・2				スギ		+				
										1・1	マルバアオダモ		
	1・1	エゴノキ											
	1・1	モミ											
	+	フジ											

備考: 尾根のアカマツ林。ヤマビル1匹に取りつかれた。

表 5. 植生調査票 (18)

植生調査票	群落名：コウボウシバ群落	No. 18			
場所：石巻市狐崎浜スケカリ	日付： 2022/ 10/28				
地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹・谷・平地 <u>（海浜）</u>	海拔： 15m				
土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・ 高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・ その他（ 砂 ）	方位： - 傾斜： - 面積： 1×1				
階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数	出現種数： 2
T1 高木					
T2 亜高木					風当： <u>（強）</u> ・中・弱
S 低木					日当： <u>（強）</u> ・中陰・陰
H 草本	コウボウシバ	0.3	80	2	土湿：乾・ <u>（適）</u> ・湿・水中
M コケ					
GPS 259					
緯度 38°20' 48.9"					
経度 141°25' 36.0"					

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
H	5・5	コウボウシバ						
	+	ハマヒルガオ						

備考：転石海岸の後背砂丘上のコウボウシバ群落。

表 5. 植生調査票 (19)

植生調査票 群落名：コナラ-ヤマザクラ群落

No. 19

場所：石巻市狐崎浜スケカリ

日付： 2022/ 10/28

地形：山頂・尾根・斜面（上・中・下）・凸・凹・谷・平地

海拔：40m

土壌：ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・火山灰・グライ・沼沢・沖積・

方位：S

高温草・非固岩屑・固岩屑・水面下・

傾斜：15

その他（ ）

面積：15×15

階層	優占種	高さ(m)	植被率(%)	出現種数
T1 高木	コナラ	12	60	3
T2 亜高木	ヤマザクラ	8	30	4
S 低木	マルバアオダモ	3	20	7
H 草本	ホソバヒカゲスゲ	0.9	30	16
M	コケ			

出現種数：24

風当：強・中・弱

日当：強・中陰・陰

土湿：乾・適・湿・水中

GPS 260

緯度 38°20' 48.2"

経度 141°25' 41.4"

階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名	階層	被度・群度	種名
T1	3・3	コナラ	H	1・2	ノガリヤス			
	2・2	ヤマザクラ		2・3	ホソバヒカゲスゲ			
	1・1	カシワ		+	ヒメヤブラン			
				+	スイカズラ			
				+	ムラサキシキブ			
T2	3・3	ヤマザクラ		+	ヤマツツジ			
	2・2	コナラ		+	マルバアオダモ			
	1・1	クロマツ		+	ナキリスゲ			
	1・1	フジ		+	ワラビ			
				1・1	アズマネザサ			
				+	アカマツ			
				+	アオツツラフジ			
				+	キッコウハグマ			
				+	ヤマウグイスカグラ			
				+	コナラ			
S	1・1	ウラジロノキ		+	カマツカ			
	1・1	ミツバアケビ						
	2・2	マルバアオダモ						
	1・1	ヒサカキ						
	1・1	ヤマザクラ						
	+	エゴノキ						
	+	クロマツ						

備考：海に張り出した尾根状のコナラ-ヤマザクラ群落。

(3) 植物目録

＜カテゴリー＞帰化：帰化植物、特定外来：特定外来生物、逸出：人間の管理下から一時野生化、
国内逸出：在来種だが本来の分布を外れて生育、緑化植栽：人為的に移入、園芸：踏査中目立った園芸種
CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：純絶滅危惧種、DD：データ不足、(環境省 / 宮城県)

表 6. 現地踏査による確認種一覧

No.	名	種名(和名)	学名	帰化逸出等	希少種
1	トクサ	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>		
2	ハナヤスリ	フコノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i> var. <i>ternatum</i>		
3	ゼンマイ	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>		
4	コバノイシカグマ	オウレンシダ	<i>Dennstaedtia wilfordii</i>		
5		イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i>		
6		ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> ssp. <i>japonicum</i>		
7	チャセンシダ	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>		
8	ヒメシダ	ミゾシダ	<i>Thelypteris pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i>		
9		ゲジゲジシダ	<i>Phegopteris decursivepinnata</i>		
10		ハリガネワラビ	<i>Thelypteris japonica</i>		
11	コウヤワラビ	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> var. <i>interrupta</i>		
12	シンガシラ	シンガシラ	<i>Blechnum niponicum</i>		
13	メシダ	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i>		
14		ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i>		
15	オシダ	ホソバナライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>		
16		ホソバナライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>		
17		リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i>		
18		オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i> ssp. <i>falcatum</i>		
19		ヤマヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> var. <i>clivicola</i>		
20		オシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i>		
21		クマワラビ	<i>Dryopteris lacera</i>		
22		イワイタチシダ	<i>Dryopteris saxifraga</i>		
23		ジュウモンジシダ	<i>Polystichum tripterum</i>		
24		ウラボシ	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i>	
25	マツ	モミ	<i>Abies firma</i>		

No.	名	種名(和名)	学名	帰化逸出等	希少種
26		アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>		
27	マツ	クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i>		
28	ヒノキ	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	国内逸出	
29		スギ	<i>Cryptomeria japonica var.japonica</i>		
30		ハインズ	<i>Juniperus conferta</i>		
31	イチイ	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i>		
32		ハイイヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia var.nana</i>		
33		キャラボク	<i>Taxus cuspidata 'Nana'</i>		
34		カヤ	<i>Torreya nucifera var.nucifera</i>		
35	センリョウ	ヒトリシズカ	<i>Chloranthus quadrifolius</i>		
36		フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i>		
37	ドクダミ	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>		
38	ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	<i>Aristolochia debilis</i>		
39	モクレン	コブシ	<i>Magnolia kobus</i>		
40		ホオノキ	<i>Magnolia obovata</i>		
41	クスノキ	クロモジ	<i>Lindera umbellata var.umbellata</i>		
42		タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i>		
43		シロダモ	<i>Neolitsea sericea var.sericea</i>		
44	サトイモ	カントウマムシグサ	<i>Arisaema serratum</i>		
45	アマモ	アマモ	<i>Zostera marina</i>		
46	ヤマノイモ	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>		
47		オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i>		
48	サルトリイバラ	サルトリイバラ	<i>Smilax china var.china</i>		
49		シオデ	<i>Smilax riparia</i>		
50		ヤマカシュウ	<i>Smilax sieboldii</i>		
51	ユリ	ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i>		
52		スカシユリ	<i>Lilium maculatum var.maculatum</i>		
53		ヤマジノホトトギス	<i>Tricyrtis affinis</i>		
54	ススキノキ	ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva var.kwanso</i>	帰化	
55	ヒガンバナ	アサツキ	<i>Allium schoenoprasum var.foliosum</i>		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
56		ニラ	Allium tuberosum	逸出	
57		ヒガンバナ	Lycoris radiata	帰化	
58	クサスギカズラ	コバギボウシ	Hosta sieboldii		
59		ヒメヤブラン	Liriope minor		
60		ジャノヒゲ	Ophiopogon japonicus		
61	ヤシ	シュロ	Trachycarpus fortunei	国内逸出	
62	ツユクサ	ツユクサ	Commelina communis		
63	ショウガ	ミョウガ	Zingiber mioga	逸出	
64	イグサ	クサイ	Juncus tenuis		
65	カヤツリグサ	ホソバヒカゲスゲ	Carex humilis var.nana		
66		ナキリスゲ	Carex lenta		
67		アオスゲ	Carex leucochlora		
68		シバスゲ	Carex nervata		
69		ミヤマシラスゲ	Carex confertiflora		
70		コウボウシバ	Carex pumila		
71		オオクグ	Carex rugulosa		NT/NT
72		センダイスゲ	Carex sendaica		
73		タガネソウ	Carex siderosticta		
74		ヒメクグ	Cyperus brevifolius var.leirolepis		
75		ハリイ	Eleocharis congesta var.japonica		
76		アブラガヤ	Scirpus wichurae		
77		イネ	メリケンカルカヤ	Andropogon virginicus	帰化
78	コブナグサ		Arthraxon hispidus		
79	ヤマカモジグサ		Brachypodium sylvaticum		
80	イヌムギ		Bromus catharticus	帰化	
81	スズメノチャヒキ		Bromus japonicus		
82	ノガリヤス		Calamagrostis brachytricha var.brachytricha		
83	メヒシバ		Digitaria ciliaris		
84	アキメヒシバ		Digitaria violascens		
85	オヒシバ		Eleusine indica		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
86		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	帰化	
87		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>		
88		トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i>		
89	イネ	ササガヤ	<i>Leptatherum japonicum</i>		
90		アシボン	<i>Microstegium vimineum</i>		
91		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>		
92		ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>undulatifolius</i>		
93		コチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>japonicus</i>		
94		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i>		
95		ヨシ	<i>Phragmites australis</i>		
96		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i>		
97		キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i>		
98		エノコログサ	<i>Setaria viridis</i> var. <i>minor</i>		
99		ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> var. <i>minor</i> f. <i>misera</i>		
100		オオエノコロ	<i>Setaria x pycnocomma</i>		
101		ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i> var. <i>fertilis</i>		
102		マコモ	<i>Zizania latifolia</i>		
103		シバ	<i>Zoysia japonica</i>		
104		マダケ	<i>Phyllostachys reticulata</i>		国内逸出
105		アズマネザサ	<i>Pleioblastus chino</i>		
106		ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i>		
107	ケシ	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> ssp. <i>asiaticum</i>		
108		タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i>		
109	アケビ	アケビ	<i>Akebia quinata</i>		
110		ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> ssp. <i>trifoliata</i>		
111	ツツラフジ	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i>		
112	メギ	メギ	<i>Berberis thunbergii</i>		
113		ナンテン	<i>Nandina domestica</i>		逸出
114	キンボウゲ	サラシナショウマ	<i>Cimicifuga simplex</i>		
115		ポタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> var. <i>apiifolia</i>		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
116		センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i>		
117		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i>		
118	アワブキ	アワブキ	<i>Meliosma myriantha</i>		
119	マンサク	ヒュウガミズキ	<i>Corylopsis pauciflora</i>	園芸	
120	ユズリハ	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> var. <i>macropodum</i>		
121	ユキノシタ	アカショウマ	<i>Astilbe thunbergii</i> var. <i>thunbergii</i>		
122	ベンケイソウ	オカタイトゴメ	<i>Sedum japonicum</i> ssp. <i>oryzifolium</i> var. <i>pumilum</i>	帰化	
123		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>	帰化	
124	ブドウ	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>		
125		ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>		
126	マメ	ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> var. <i>julibrissin</i>		
127		イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>	帰化	
128		ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i>		
129		ノササゲ	<i>Dumasia truncata</i>		
130		ヌスビトハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i> var. <i>japonicum</i>		
131		コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i>		
132		ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i>		
133		ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i> var. <i>bicolor</i>		
134		メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> var. <i>cuneata</i>		
135		クズ	<i>Pueraria lobata</i> ssp. <i>lobata</i>		
136		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	帰化	
137		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	帰化	
138		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	帰化	
139		ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> ssp. <i>nigra</i>		
140		ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> ssp. <i>nigra</i>		
141		ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> var. <i>nipponensis</i>		
142		フジ	<i>Wisteria floribunda</i>		
143	グミ	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> var. <i>umbellata</i>		
144	クロウメモドキ	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i>		
145		ケンボナシ	<i>Hovenia dulcis</i>		

No.	名	種名(和名)	学名	帰化逸出等	希少種
146	ニレ	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>		
147	アサ	エノキ	<i>Celtis sinensis</i>		
148		カラハナソウ	<i>Humulus lupulus</i> var. <i>cordifolius</i>		
149		カナムグラ	<i>Humulus scandens</i>		
150	クワ	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i>		
151	クワ	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>		
152		ヤマグワ	<i>Morus australis</i>		
153		マグワ	<i>Morus alba</i>	逸出	
154	イラクサ	ヤブマオ	<i>Boehmeria japonica</i> var. <i>longispica</i>		
155		カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> var. <i>concolor</i>		
156		メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i>		
157		アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i>		
158		ラセイタソウ	<i>Boehmeria splitgerbera</i>		
159		ウワバミソウ	<i>Elatostema involucratum</i>		
160		ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i>		
161		カテンソウ	<i>Nanocnide japonica</i>		
162		ミズ	<i>Pilea hamaei</i>		
163		ヤマミズ	<i>Pilea japonica</i>		
164	バラ	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> var. <i>japonica</i>		
165		ウラジロノキ	<i>Aria japonica</i>		
166		ヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura</i> var. <i>jamasakura</i>		
167		カスミザクラ	<i>Cerasus leveilleana</i>		
168		エドヒガン	<i>Cerasus itosakura</i>		
169		ヤマブキ	<i>Kerria japonica</i>		
170		オオウラジロノキ	<i>Malus tschonoskii</i>		
171		コゴメウツギ	<i>Neillia incisa</i>		
172		ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i>		
173		オヘビイチゴ	<i>Potentilla anemonifolia</i>		
174		ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebichigo</i>		
175		カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> var. <i>laevis</i>		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
176		ヤマナシ	<i>Pyrus pyrifolia</i>		
177		ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> var. <i>multiflora</i>		
178		クマイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i>		
179		ニガイチゴ	<i>Rubus microphyllus</i>		
180		モミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i>		
181		ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i>		
182	バラ	ソメイヨシノ	<i>Cerasus</i> x <i>yedoensis</i>	園芸	
183		ウメ	<i>Prunus mume</i>	園芸	
184	ブナ	クリ	<i>Castanea crenata</i>		
185		ミズナラ	<i>Quercus crispula</i> var. <i>crispula</i>		
186		カシワ	<i>Quercus dentata</i>		
187		コナラ	<i>Quercus serrata</i> ssp. <i>serrata</i> var. <i>serrata</i>		
188	クルミ	オニグルミ	<i>Juglans mandshurica</i> var. <i>sachalinensis</i>		
189	カバノキ	アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i>		
190		イヌシデ	<i>Carpinus tschonoskii</i>		
191		ツノハシバミ	<i>Corylus sieboldiana</i> var. <i>sieboldiana</i>		
192	ウリ	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> var. <i>pentaphyllum</i>		
193		アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i>	特定外来生物	
194		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>	国内逸出	
195		スズメウリ	<i>Zehneria japonica</i>		
196	ニシキギ	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> var. <i>orbiculatus</i>		
197		ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i>		
198		ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> var. <i>fortunei</i>		
199		マサキ	<i>Euonymus japonicus</i>		
200		ツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i>		
201		マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>		
202	カタバミ	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>		
203	トウダイグサ	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>		
204	ヤナギ	シロヤナギ	<i>Salix dolichostyla</i>		
205		カワヤナギ	<i>Salix miyabeana</i> ssp. <i>gymnolepis</i>		

No.	名	種名(和名)	学名	帰化逸出等	希少種
206		タチヤナギ	Salix triandra		
207		オノエヤナギ	Salix udensis		
208	スマレ	エイザンスミレ	Viola eizanensis		
209		タチツボスミレ	Viola grypoceras var.grypoceras		
210		ヒナスミレ	Viola tokubuchiana var.lakedana		
211		ヒカゲスミレ	Viola yezoensis		
212	オトギリソウ	サワオトギリ	Hypericum pseudopetiolatum		
213	フウロソウ	ゲンノショウコ	Geranium thunbergii		
214	ミンハギ	ヒシ	Trapa jeholensis		
215	アカバナ	ミズタマソウ	Circaea mollis		
216		アカバナ	Epilobium pyrricholophum		
217		メマツヨイグサ	Oenothera biennis	帰化	
218	ウルシ	ヌルデ	Rhus javanica var.chinensis		
219		ツタウルシ	Toxicodendron orientale ssp.orientale		
220		ヤマウルシ	Toxicodendron trichocarpum		
221		ウルシ	Toxicodendron vernicifluum	帰化	
222	ムクロジ	オオモミジ	Acer amoenum var.amoenum		
223		チドリノキ	Acer carpinifolium		
224		オニイタヤ	Acer pictum ssp.pictum f.ambiguum		
225		エンコウカエデ	Acer pictum ssp.dissectum		
226		ウリハダカエデ	Acer rufinerve		
227		モクゲンジ	Koelreuteria paniculata		
228	ミカン	マツカゼソウ	Boeninghausenia albiflora var.japonica		
229		コクサギ	Orixa japonica		
230		サンショウ	Zanthoxylum piperitum		
231	ニガキ	ニワウルシ	Ailanthus altissima	帰化	
232	アブラナ	ナズナ	Capsella bursa-pastoris		
233		コンロンソウ	Cardamine leucantha		
234		タネツケバナ	Cardamine occulta		
235		スカシタゴボウ	Rorippa palustris		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
236	タデ	イタドリ	Fallopia japonica var.japonica		
237		ミズヒキ	Persicaria filiformis		
238		イスタデ	Persicaria longiseta		
239		ハナタデ	Persicaria posumbu		
240		アキノウナギツカミ	Persicaria sagittata var.sibirica		
241		ママコノシリヌグイ	Persicaria senticosa		
242		スイバ	Rumex acetosa		
243		エゾノギンギン	Rumex obtusifolius		帰化
244		ナデシコ	ハマナデシコ	Dianthus japonicus	
245	ハマツメクサ		Sagina maxima		
246	フシグロセンノウ		Silene miqueliana		
247	ミドリハコベ		Stellaria neglecta		
248	ヒユ	イノコヅチ	Achyranthes bidentata var.japonica		
249		ヒナタイノコヅチ	Achyranthes bidentata var.tomentosa		
250		ヒナタイノコヅチ	Achyranthes bidentata var.tomentosa		
251		アオゲイトウ	Amaranthus retroflexus		帰化
252		ホソバナハマアカザ	Atriplex patens		
253		シロザ	Chenopodium album var.album		帰化
254		アリタソウ	Dysphania ambrosioides		帰化
255		ハマミズナ	Tetragonia tetragonoides		
256	ヤマゴボウ	Yoshuyama-gobou	Phytolacca americana		帰化
257	スベリヒユ	スベリヒユ	Portulaca oleracea		
258	ミズキ	ウリノキ	Alangium platanifolium f.macrophyllum		
259		ミズキ	Cornus controversa var.controversa		
260		ヤマボウシ	Cornus kousa ssp.kousa		
261		クマノミズキ	Cornus macrophylla		
262	アジサイ	ツルアジサイ	Calyptanthe petiolaris		
263		ウツギ	Deutzia crenata var.crenata		
264		バイカウツギ	Philadelphus satsumi		
265		イワガラミ	Schizophragma hydrangeoides		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
266	ツリフネソウ	キツリフネ	<i>Impatiens noli-tangere</i>		
267	サカキ	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>		
268	カキノキ	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> var. <i>kaki</i>		
269	サクラソウ	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> var. <i>japonica</i>		
270		オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i>		
271		ハマボッス	<i>Lysimachia mauritiana</i> var. <i>mauritiana</i>		
272	ツバキ	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>		
273		チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> var. <i>sinensis</i>	帰化	
274	ハイノキ	サワフタギ	<i>Symplocos sawafutagi</i>		
275	エゴノキ	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>		
276	マタタビ	キウイフルーツ	<i>Actinidia deliciosa</i>		
277		マタタビ	<i>Actinidia polygama</i>		
278	リョウブ	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>		
279	ツツジ	アセビ	<i>Pieris japonica</i> ssp. <i>japonica</i> var. <i>japonica</i>		
280		ヤマツツジ	<i>Rhododendron kaempferi</i> var. <i>kaempferi</i>		
281		サツキ	<i>Rhododendron indicum</i>	園芸	
282	アオキ	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> var. <i>japonica</i>		
283	アカネ	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> var. <i>echinospermon</i>		
284		ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i>		
285		オククルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i>		
286		キバナカワラマツバ	<i>Galium verum</i> ssp. <i>asiaticum</i>		
287		ハンカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i>		
288		ヘクソカズラ	<i>Paederia foetida</i>		
289		アカネ	<i>Rubia argyi</i>		
290	キョウチクトウ	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>		
291		テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i>		
292		ツルニチニチソウ	<i>Vinca major</i>	逸出	
293	ヒルガオ	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i>		
294		ハマヒルガオ	<i>Calystegia soldanella</i>		
295	ナス	クコ	<i>Lycium chinense</i>	帰化	

No.	名	種名(和名)	学名	帰化逸出等	希少種	
296		イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i>			
297	ムラサキ	ハナイバナ	<i>Bothriospermum zeylanicum</i>			
298		キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>			
299	モクセイ	マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i>			
300		イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i> ssp. <i>obtusifolium</i>			
301		ミヤマイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> var. <i>tschonoskii</i>			
302	オオバコ	ホソバウンラン	<i>Linaria vulgaris</i>	帰化		
303		オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> var. <i>asiatica</i>			
304		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>	帰化		
305	ゴマノハグサ	フサフジウツギ	<i>Buddleja davidii</i>	帰化		
306	ゴマノハグサ	ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>	帰化		
307	シソ	カワミドリ	<i>Agastache rugosa</i>			
308		ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> var. <i>japonica</i>			
309		ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i>			
310		クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>			
311		イストウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> var. <i>micranthum</i>			
312		ヤマトウバナ	<i>Clinopodium multicaule</i> var. <i>multicaule</i>			
313		ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i>			
314		カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> ssp. <i>grandis</i>			
315		ヤマハッカ	<i>Isodon inflexus</i>			
316		ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>	帰化		
317		マルバハッカ	<i>Mentha suaveolens</i>	帰化		
318		ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>			
319		シソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>crispa</i>	逸出		
320		アカジソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>crispa</i> f. <i>purpurea</i>	逸出		
321		キバナアキギリ	<i>Salvia nipponica</i> var. <i>nipponica</i>			
322		ツルニガクサ	<i>Teucrium viscidum</i> var. <i>miquelianum</i>			
323		サギゴケ	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>		
324		ハエドクソウ	ハエドクソウ	<i>Phryma nana</i>		
325		キリ	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i>	帰化	

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
326	ノウゼンカズラ	キササゲ	<i>Catalpa ovata</i>	帰化	
327	クマツヅラ	アレチハナガサ	<i>Verbena brasiliensis</i>	帰化	
328	モチノキ	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> var. <i>crenata</i>		
329		アオハダ	<i>Ilex macropoda</i>		
330	キキョウ	ソバナ	<i>Adenophora remotiflora</i>		
331	キク	キッコウハグマ	<i>Ainsliaea apiculata</i>		
332		ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> var. <i>maximowiczii</i>		
333		イヌヨモギ	<i>Artemisia keiskeana</i>		
334		シロヨメナ	<i>Aster leiophyllus</i> var. <i>leiophyllus</i>		
335		ユウガギク	<i>Aster iinumae</i>		
336		ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> var. <i>ovatus</i>		
337	キク	コバノセンドングサ	<i>Bidens bipinnata</i>	帰化	
338		アメリカセンドングサ	<i>Bidens frondosa</i>	帰化	
339		コセンドングサ	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>pilosa</i>	帰化	
340		コセンドングサ	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>pilosa</i>	帰化	
341		タウコギ	<i>Bidens tripartita</i>		
342		トキンソウ	<i>Centipeda minima</i>		
343		コハマギク	<i>Chrysanthemum yezoense</i>		
344		アメリカオニアザミ	<i>Cirsium vulgare</i>	帰化	
345		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	帰化	
346		オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i>	帰化	
347		コスモス	<i>Cosmos bipinnatus</i>	帰化	
348		ベニバナポロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	帰化	
349		ヤクシソウ	<i>Crepidiastrum denticulatum</i>		
350		ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i>	帰化	
351		ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>	帰化	
352		ハキダメギク	<i>Galinsoga quadriradiata</i>	帰化	
353		ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium coarctata</i>	帰化	
354		キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i>	帰化	
355		ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i>	帰化	

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
356		カセンソウ	<i>Inula salicina</i> var. <i>asiatica</i>		
357		イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i>		
358		センボンヤリ	<i>Leibnitzia anandria</i>		
359		ハマギク	<i>Nipponanthemum nipponicum</i>		
360		ウスゲタマブキ	<i>Parasenecio farfarifolius</i> var. <i>farfarifolius</i>		
361		フキ	<i>Petasites japonicus</i> var. <i>japonicus</i>		
362		ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i>		
363		アキノノゲン	<i>Lactuca indica</i> var. <i>indica</i>		
364		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>	帰化	
365		メナモミ	<i>Sigesbeckia pubescens</i>		
366		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	帰化	
367		アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> ssp. <i>asiatica</i> var. <i>asiatica</i>		
368		オニノゲン	<i>Sonchus asper</i>	帰化	
369	キク	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	帰化	
370		オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i>		
371	トベラ	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i>		
372		タラノキ	<i>Aralia elata</i>		
373		コシアブラ	<i>Chengiopanax sciadophylloides</i>		
374	ウコギ	ヤマウコギ	<i>Eleutherococcus spinosus</i> var. <i>spinosus</i>		
375		キヅタ	<i>Hedera rhombea</i>		
376		チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>		
377		セントウソウ	<i>Chamaele decumbens</i>		
378		ハマゼリ	<i>Cnidium japonicum</i>		
379		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>		
380	セリ	マルバトウキ	<i>Ligusticum hultenii</i>		
381		ヤマゼリ	<i>Ostericum sieboldii</i>		
382		ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i>		
383		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i>		
384	ガマズミ	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i>		
385		ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i> var. <i>wrightii</i>		

No.	名	種名 (和名)	学名	帰化逸出等	希少種
386	スイカズラ	ツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i> var. <i>spathulata</i>		
387		ヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> var. <i>gracilipes</i>		
388		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>		
389		オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i>		